

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	医療法人社団 景翠会	代表者	富田 春郎	法人・事業所の特徴	金沢動物園近くの閑静な住宅街に位置しており、安全な環境のもと、四季を感じて頂ける散歩外出や、月に一度のイベントを開催しています。長きに渡りこの地域で育てきた、金沢病院グループの医療・介護の経験を活かし「地域で暮らす方々が、その人らしく、ご自宅での生活が続けられるよう」柔軟なサービスで対応させていただきます。
事業所名	けいすい小規模多機能 さとやま	管理者	吉田 広子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	人(欠席の為書面)	2人	2人	2人	1人	人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> 意見を述べやすい職場環境をつくり、より良い介護技術・環境を構築する。 	<ul style="list-style-type: none"> ミーティング等で意見を出し合いより良い介助方法、移動方法等を話し合い実践できた。 	<ul style="list-style-type: none"> スタッフ全員で評価等に取り組んでいる様子を感じました。 	<ul style="list-style-type: none"> その方に合った安全、安心な介助技術の統一とスキルアップの向上に努める。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> 清潔で感染予防に努め、安全な環境作りを継続する。 	<ul style="list-style-type: none"> 整理整頓に努め、動線の安全を確保した。 感染予防も含め、換気・消毒・清掃に努めた。 	<ul style="list-style-type: none"> 環境整備や施設内は清潔感がある。 こまめな換気、清掃や消毒をしている様に感じました。 	<ul style="list-style-type: none"> 換気、消毒、清掃と空気清浄機や加湿器による感染予防を継続する。
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> 回覧板をこまめに確認し、地域や行政に積極的に参加し地域交流を図る。現在、参加できている行事も継続していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 回覧板を見落とししてしまった物もあるが、参加できる行事やイベントには参加できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 夏祭りが高齢化で無くなってしまい残念です。何か情報があればお伝えします。 	<ul style="list-style-type: none"> 回覧をしっかりとチェックするとともに地域からの情報、意見に迅速かつ丁寧に対応し、地域との協力体制を維持・継続する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、散歩やイベントでの外出を継続し、地域での生活を支えていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 季節によって咲いている花を見に散歩へ行ったり、外出のイベントなどを意欲的に行えた。 	<ul style="list-style-type: none"> 毎月、何かしらのイベントを行っていますね。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域での外出やイベントでの外出を継続して行い、在宅での生活を支えていき、生活にメリハリをつける。
E. 運営推進会議を活かした取組み	<ul style="list-style-type: none"> さとやまの様子や情報を定期的に書面等で発信する。 地域の人が介護相談の場として来やすい環境を作る。さとやまサロンを月1回、再開する。 	<ul style="list-style-type: none"> さとやまと町内の掲示板にサロンのお知らせを掲示し毎月サロンを開催できた。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域で困っている人がいれば情報が見れるのでいいと思う。地域の人はさとやまを認識し、施設前を散歩コースにしている人もいます。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域からの情報や活動状況を把握するとともに、さとやまの様子も発信し、地域の課題等があれば一緒に取り組む。
F. 事業所の防災・災害対策	<ul style="list-style-type: none"> 年2回の西釜利谷消防署長立会いのもと、消防訓練を行い、非常時の行動がとれるよう訓練する。 	<ul style="list-style-type: none"> 年に2回消防訓練を行い、避難時、消火活動、AEDの使い方を学んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> 実際に参加し、やり方や知識を学ぶことができ、良かった。忘れないようにしたい。 	<ul style="list-style-type: none"> 年2回の消防訓練を継続し、非常時(災害・火災等)に全職員が適切な行動をとれるよう訓練を行い、地域の方にも訓練に参加していただく。